



近森会グループ

# びろっば 7

Vol.276

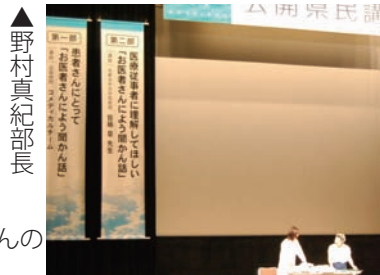
発行 ● 2009年6月25日

www.chikamori.com 〒780-8522 高知市大川筋一丁目1-16 tel.088-822-5231 fax.088-872-3059 発行者●近森正幸/事務局●川添昇

第11回 公開県民講座 2009年6月6日(土) かるぽーと大ホールで開催

## 患者さんからの素朴な疑問

▼実行委員会を重ねて内容を詰め、当日には最後の綿密な打ち合わせを経て、いざ本番!



▲野村真紀部長



に 第二部は京都大学大学院の皆藤章教授による「お医者さんによる聞こえの話から患者さんのこころの話から」



▶▶プロ顔負けのお芝居で、日頃の患者さんの困り事の解決策を探してみました

近森会グループ医療福祉部 部長/近森病院医療相談室 室長 野村 真紀

### 夢や希望



近森 正幸

少し前、資産家の夫婦が殺されて家に放火された事件が報道された。親が残してくれた土地や建物を貸して、奥さんは夜遅くまでパチンコ、ご主人は居酒屋通い、といった生活を送っていたようだ。焼けた布団の下から一千万円の札束が出てきたというから、この資産家の人生を象徴しているように思える。

お金があってもこんなふうにしかな生きられないのは侘しいが、仕事を通じて自分を磨くことや趣味での人と人との関わり、夫婦で一緒に居ることの楽

しみなど、豊かで楽しい人生をもっと送れるのではと思う。

ただ歳をとると、夢や希望を持たない生活を送ることが少なくない。夢は儂く消え、希望を持つには残りの人生はあまりにも少ない。身体も思うように動かず、しかも病気を得たりすると、残された人生をもっと楽しく、充実した生活を送りたいという気持ちが薄らいでくのもわかるような気がする。だからといって、人生の最後を一日中テレビを観たり、ぼんやりと虚しく過ごすのは、あまりにもったいないことではないか。

歳をとっても知識欲や向上心をもっている人はどこか生き生きしている。仕事やボランティアに熱中するのもいいし、好きなところへ旅行したり、読書や音楽、絵画、スポーツといった趣味を持つのもいい。

歳をとっても、絶えず好奇心を持つことさえ忘れなければ、世界は、奥深く素晴らしいものを見せてくれるに違いない。

(理事長・ちかもり まさゆき)

「長いつきあい。今さら基本的なことは聞けん」とか「治療には関係ないことやから」とか「怒られるかもしれない」と、実は気になりながらも聞きそびれている話を、患者さんは私たちコ・メディカルに問いかけてくるのがしばしばあります。

今回の公開県民講座では、そうした「お医者さんによる聞こえの話」をテーマに、第一部はコ・メディカルチームによるお芝居を交えたミニレクチャー、第二部は、京都大学大学院の皆藤章教授による医療従事者への講演と、二部構成で開催され、のべ約300の方が参加されました。

日ごろ患者さんから寄せられる素朴な疑問をもとに、臨床検査部からは、検査の基準値とメタボリックシンドロームの話。臨床栄養部は、健康食品の危険性の話。薬剤部からは、お薬の飲み方と治療効果の話。医療相談室からは、知って得する医療費の話と、それぞれがプロ顔負けのお芝居とともに解りやすいミニレクチャーが展開されました。

つづく第二部は、「お医者さんによる聞こえの話から患者さんのこころの話」をします」と皆藤先生の講演が始まりました。

※2面へ



※1面より  
私たち医療関係者にとっては耳の痛いお話でしたが、同時にあらためて襟を正すべき貴重な内容と言葉の数々を伝えていただきました。

患者さんに語らせる関係を築く上で、『命と身体と人生はその人固有のかけがえないもの』を前提に、『専門的知識・技術をもって「疾患」を治療する医療従事者と、「病い」と向き合う患者さんとの違いを押しさえるところから始まる』と、原点に立ち返ることができました。

日高わのわ会の  
こだわりの  
クッキー



### 聴診器と私

#### 病は語りによって

近森病院新館 4階西病棟 看護師長

浜口 富代

看護師になり、十数年が経ちました。初めてmy聴診器を手にしたのは、循環器病棟に配属になった時でした。



ふだん普通に手にしていたのに、my聴診器を手にした時は、なんだか身が引き締まるような、緊張するような、変な気分になったように記憶しています。以来ずっと初代の聴診器を使っていて、愛着のある一品です。

本来聴診器というのは、患者さんのために使うものだと思うのですが、私の場合、私のために使っているというか、聴診器をもっているとか何故だか私自身が安心するのです。

出勤すると聴診器はすぐに私の首に巻きつけられます。聴診器を身につけると「今日もがんばるぞ!」と、毎日新しい気持ちになり、初心を思い出したり、毎日の積み重ねを今日に生かそうという気持ちにさせてくれたり、励ましてくれたり、と様々な思いを受け止めてくれる存在です。

患者さんとの橋渡しをしてくれる大切なパートナーなのです。“病は語りによって理解し得る”ものだと語りかけてくれるのです。

良好な信頼関係のもとでは、患者さん自身の治る力を引き出すことができる信じて、明日からの業務に取り組みたいと思います。

### 近森病院1階 北処置室リニューアル

## 落ち着いた雰囲気です外来化学療法も

外来看護師長 日浦 利恵

北処置室は本院の1階、外来ER向かいにあります。その役割は主に画像診断部における造影検査前後の処置、ER他各科外来のベッド不足への対応、化学療法を受けられる患者さん等に使用していました。しかし、年間5,000件以上の救急搬入、平均在院日数の短縮、ライフスタイルの変化等、医療ニーズの高い患者さんの外来通院が増加しています。

また化学療法の必要な患者さんも1年間の月間比較で2倍程度増加、外来のベッド数だけでは対応困難でベッドの確保は急務の課題となっていました。

そこで、ER部長、化学療法委員会、看護部等で改修案の検討を重ね、5月の連休に改修工事が行なわれました。採痰プースの移動、パーテーション等の除去により最大8ベッドの確保を実現しました。



この結果、予定表による計画的な使用、各科の状況に合わせた状態観察が可能となり、治療環境は改善しました。使用枠も拡大し、各科で対応していた化学療法はほぼ一本化でき、専門性の向上にも繋がると考えています。

一方では専任クラーク、専任看護師の配置課題を残しており、現状では病棟との連携により曜日別担当制で運用しております。今後もより質の高い医療を提供していきたいと考えています。

また、日高わのわ会「日高わのわ会」さんのこだわりのクッキーをお土産にお渡しし、参加者の皆さんにはとても大変好評でした。

### リレーエッセイ

## むかい水族館

施設用度課 主任

向井 淳次

平成20年6月下旬、何年か振りに我が家に熱帯魚がやって来た。やって来た……というのか、ペットショップで水槽セットから魚・水草まで購入したのだが、これまで趣味で始めては止め、始めては止めてを繰り返しての今回である。始める動機はショップで遊泳する魚と綺麗に手入れされた水槽を見て、気持ち良さそう～、自分もやってみたいなあと、あくまで単純なものである。が、落ち着いた眺めていると結構癒されたりもする。

何ヶ月か魚の遊泳を見て楽しむのであるが、飼育についての勉強不足に手入れ不足が重なり、やがて水槽内にコケがいっぱい生えたり、買い求めた水草と一緒に小さな貝の卵が侵入してきて、その貝が水槽に広がり、どうにもならなくなって観賞気分がダウンし、結局飼育のを止めてしまう…の繰り返しであった。



ところが!!今回ばかりは定期的に週にいちど半分程度の換水を「励行」し、新たな水草購入時には早めに貝を見つけて処分!そしてエビを投入しコケを食べて貰うという方法で、一度はコケが広がりヤバいなあとはなったが、今は近森水族館のように綺麗な状態が保たれている。

そして何より嬉しいのは、プラティとエビの子どもが次々生まれ元気に育っていることである。さあ、いつまでこの状態が続くのかなあと、少し心配しながらも、気を抜かないで世話しようと思っている今日この頃……。

# 新型インフルエンザへの近森病院の対応

## 発熱・咳・感冒様症状待合と診察室の設置

近森病院では最近まで、発熱・咳・感冒様症状のある患者さん向けの待合と診察室を設けておりませんでした。以前から必要性は痛感していましたが、構造上の制約とマンパワーの面から、普段の一般・救急外来では実施が困難で、通常の風邪・インフルエンザ対策として、うがいと手洗いの励行、そして咳エチケットのポスターとともにマスク・ポケットティッシュの配布を行なってきました。

このたび、新型インフルエンザ(豚由来H1N1)の流行を契機に、関係部署と相談のうえ、正面玄関に入ってすぐ左の場所に区域を分けた待合と診察室を設置し、医療者と患者さん双方の対応を、受付から診察終了まで見直しました。

新型が疑われる患者さんは高知県の発熱相談センターや保健所への電話相談が第一ですが、相談や電話連絡なしに、外来受診される可能性も非常に高いと考えられます。WHO(世界保健機関 World Health Organization)は世界

正面玄関を入ってすぐ左に設置した仕切られた待合と診察室  
的大流行(パンデミック)と判断しました。高知県内や近森病院でも、いつ発生してもおかしくない状況です。普段からの備えが必要ですが、この体制も今後の流行の行方次第で、適切かつ柔軟な対応が求められます。行政機関と医療機関・一般国民全体が連携して新型インフルエンザに対応していく必要があります。不便をおかけしますが皆様のご協力をお願いします。

近森病院 副院長 北村 龍彦



正面玄関を入ってすぐ左に設置した仕切られた待合と診察室

的大流行(パンデミック)と判断

ました。高知県内や近森病院でも、いつ発生してもおかしくない状況です。普段からの備えが必要ですが、この体制も今後の流行の行方次第で、適切かつ柔軟な対応が求められます。行政機関と医療機関・一般国民全体が連携して新型インフルエンザに対応していく必要があります。不便をおかけしますが皆様のご協力をお願いします。

### 研修医

長富 俊孝

## 白衣の一般人から

今年度から近森病院でお世話になっています1年目研修医の長富です。大阪医科大学出身です。近森病院には大学5年生の頃に2週間の病院見学に来たことがあり、そのとき見たERのインパクトの強さや、病院機能が極めて合理的でエネルギー点や、コメディカルの方々の距離が近く、多くの角度から医療を研修できると思ったこと、そして安兵衛の餃子が忘れられず、高知へ来ました。

また近森で研修を終えた大学の先輩の話を聞き、卒後はぜひ近森へ行こうと思っていました。1年目研修は内科から始まり、ER、外科の順に研修することになっています。まだ3年目以降に何科を専門科とするかを決められていないことについて焦っていたりもします。ほんとに分らないこと、知らないことだらけで、病棟を右往左往する



毎日、ほとんど白衣を着た一般人状態ですが、患者さんも含めて周りの方々にいつも助けてもらっています。研修の2年間で有意義で楽しいものにすべく、また3年目以降の長い医者人生にホップ・ステップ・ジャンプとつながられるように頑張っていこうと思っています。

## 7月の歳時記 ● 松葉牡丹

文:腎透析センター 池 正江

スベリヒユ科、開花時期:7月~10月まで。線形の葉を「松」に、花を「牡丹」に見立てたことから、松葉牡丹と名付けられたと伝えられています。アロエ・サボテン



と同じ貯水能力があり、強い日照にも耐えることから、「ヒデリソウ(日照り草)」とも言われています。少し大きめのプランタに、小さな花が次々に咲き、花のジュータンが出来ます。庭一杯に広げることもできます。



画 イラストレーター 千光士 可苗

第2回

写真展

会期 7月3日(金)~9月3日(木)

展示会場 近森病院新館2階  
【お願い】  
展示品には手を触れないようご覧下さい  
各賞

- ・理事長賞(2点)
- ・管理部長賞(2点)
- ・統括看護部長賞(2点)
- ・古茂田賞(2点)
- ・コミュニケーション委員長賞(2点)
- ・奨励賞(3点)

受賞作品の発表/表彰式  
平成21年8月初旬の予定

主催:近森会グループ  
コミュニケーション委員会  
協賛:近森写真倶楽部(CPA)「瞬」



# 動きも、配置も、「無駄」のない手術室

すっかり恒例となった春のイベント米国病院見学ならびに胸部外科学会ツアーが今年は大きな変化がありました。ゴールデンウィーク中頃出発直前に新型インフルエンザの感染者がメキシコならびにカナダ、米国で見つかりました。WHO（世界保健機関 World Health Organization）は警戒レベルをフェーズ5としましたが、人の移動制限を行わないという勧告を出しました。それでも日本の企業をはじめいろいろな施設では海外渡航自粛、もしくは禁止の処置がとられました。これを受け、当初は6名の予定だった今回のツアーは小生のための1名と寂しいものとなりました。

### ① 今回の訪問先

**今回の訪問先**は米国北部・中央シカゴにある Northwestern Memorial Hospital の心臓外科。Northwestern 大学に付属しており、その Patrick M. McCarthy 教授は米国留学中よりの友人で、18 年来のお付き合いです。

**病院の特徴**は米国第3位の都市シカゴの一大ショッピング街 Magnificent Mile（日本の銀座に相当するショッピング街）から僅か1ブロックの所に巨大なキャンパスを持つこと。銀座大通りと JR 有楽町駅の間、全てが大学とその附属病院で埋められていると思ってください。あっと驚くロケーションなんです！



### ② きわめて厳格な訪問手続き

**訪問手続き**は今までで最も厳格でした。プライバシー保護内容の書類にサインさせられたり、麻疹・風疹・その他のワクチン終了証明書を要求されたりと準備は結構大変。しかし、着いてみると病院の職員はとても親切で有意義な時間を過ごせました。わずか2日間の訪問者にも**写真付きのIDを発行**します(ID参照)。

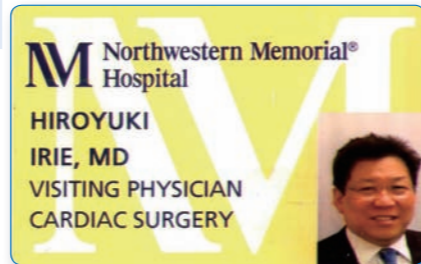
### ③ バリエティに富む見学メニュー

事前に彼にこんな手術を見たいとリクエストしていたせいもあり、バラエティーに富む見学メニューの、1日目は2例、2日目は3例の心臓手術が見学できました。さらに、**ハイブリッドOR**と呼ばれる、心臓カテーテル室と同等のカテーテル装置を備え、大動脈あるいは大動脈弁のカテーテルを応用した手術室での大動脈ステントグラフトも見学しました。

この手術室デザインがおもしろいのは中央に物品保管室があり、それを取り囲むように手術室があることでした。その外側に人や患者さんが行き来する廊下が配置されていた。手術は術者のみでなく周りの人間もよくトレーニングされており、**看護師やアシスタントも無駄のない動き**で、手術はとても短い時間でこなされていました。**集中治療室は全個室でガラス張り**、プライバシーを必要とする場合はカーテンを引くようになっていました。

### ④ 第89回米国胸部外科学会

今年はボストンで開かれました。世界各国からの参加者は5千~8千人規模の会ですが、今回は新型インフルエンザの影響でいつもなら50人以上は見かける日本からの参加者が、僅かひと桁なのが印象的でした。その他の国では例えばメキシコ、中国や韓国を含む海外からの訪問



者は多く見かけられ、日本からの参加者だけが少なかったのです。

### ⑤ 新しい変化が学べる学会内容

学会の内容は昨年より濃いものとなっていました。この春に発表された左室形成術の成績の検討をめぐってのディベートが行なわれるなど、新しい変化を取り入れたものとなっております。

詳細はあまりに専門的ですので割愛します。帰国時、成田空港では機内で1時間半検疫のために待たされましたが幸いインフルエンザをもらった人はいなかったようで、小生も無事仕事に復帰できました。来年からはまたいろいろな部署のスタッフに参加して欲しいと思います。

### ケアのワンポイントアドバイス

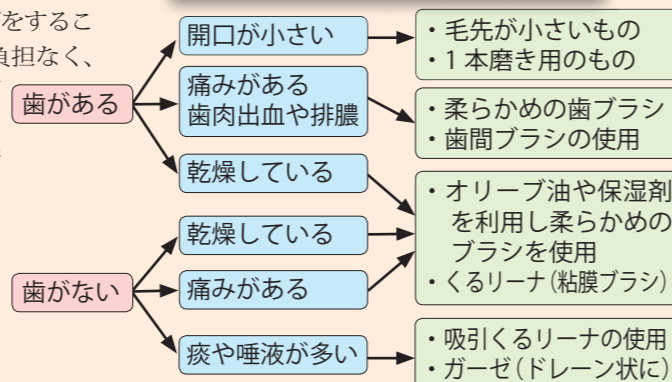
## 歯ブラシ選びは慎重に！

近森リハビリテーション病院 歯科衛生士 植田 彩子

口腔清掃を行なう前に、口腔中を観察し、その方の口腔状態に合った歯ブラシ選びが重要になってきます。歯がきれいに並びたくさん残っている人、所々しか残っていない人、1本も残っていない人など、残っている歯の数も違いますし、痰や粘性の唾液の付着、開口困難、口腔乾燥と様々なお口の状態の人がいます。その人に合った歯ブラシ（道具）選びをすることで、患者さんに負担なく、スムーズな清掃が可能になります。

歯ブラシ1本で清掃するより、必要な方には、歯間ブラシ、舌ブラシなど補助用具の使用もお勧めします。道具が増えるほど大変そうに思えま

### 歯ブラシの選び方



すが、効率的に口腔内はきれいになります。全身管理を行う中で、口腔衛生を維持することはとても大切なことです。痛みなく、歯磨きが気持ちいいと思えるように、道具選びから考えてね♡

## 新 医療安全シリーズ⑥

### 看護師と腰痛

医療安全担当看護師長

田村 一恵



看護師の仕事は、中腰になったり患者さんを移動させたりと腰に負担のかかる動作が多い。

学生の頃に“ボディメカニクス”の講義や、実際に学生同士で移動の実技も行い、安全で体への負担を最小限に移動させる方法を学んだ。

それから現場で働くこと約20年、基本の動作から少しずつ逸脱した動作で介助するようになり、案の定腰への負担が積み重なってコルセットにお世

話になることもしばしば。

皆さんも日々の業務を振り返り、思い当たることはありませんか？“なぜそうするのか、そうしないといけないのか”には理由があるのです。何事も基本は大事！

無謀にも趣味で始めたタヒチアンダンスも一年半が経とうとしているが、毎回準備体操で悲鳴を上げる私の腰……それでも止められない。

### 院外エッセイ

## 自由な♪土佐の山間より

ラフティングガイド（激流下りの案内人） 浅野 哲

1975年岡山生まれ。高知大学農学部卒。春～秋はラフティング、キャンピングのガイド。冬は白馬でスキーパトロールに従事。長期の休みは海外ヘカヤックトリップの生活！



山と川以外に何も無い。そんな高知県と徳島県の県境にほど近いここ、大豊町の吉野川が私の生活の場であり、また仕事場である。大型のゴムボートを使って、激流を下るラフティング。自然を利用したこのスポーツのガイドとして従事して9年目。ガイドとしては、やっ和中堅どころになれただろうか？

学生時代は登山にしか興味が無かった私は「川下り」と聞くと、ゆったりした川をカヌーに犬と共にまったり下りながら、チキンラーメンを食べる、といったイメージしかなかった。発想が貧相で申し訳ない。

そんな考えしか持ち合わせていない状態で9年前にラフティングのツアー会社のガイドトレーニングに参加したのだが、こんな激しい川があったのか！しかもそんな大きなボートをコントロールして、お客さんを乗せるなんて！！

甘かった、というより辛かった！だが今ではガイドを生業とし、休みの日もカヤック（ひとり乗りカヌー）で川に出ている。楽しいのは言うまでも無いが、川に入らなかったこと

によるカンのようなもののプレが怖い、というのが本音である。

吉野川。その激しさは四万十川、仁淀川とは様相を異にする。我々ラフティングガイドの仕事は、いかにお客さんの安全を確保しながら、スリルを楽しんでいただくか。その一言につきる。簡単なようで、やはり奥は深い。ボートのコントロールはもちろん、様々な状況を想定したレスキュートレーニング。何事も起こらなければお客さんに見せることも無いであろう技術の習得に時間を費やす。

それからなんといっても接客業。様々な方に楽しんでいただこうと心を砕く。いまや世界各地からお客さんが訪れ、また外国人スタッフも多いため、土佐弁すら話さず英語を話す。大豊の山奥で、ひそかに国際交流が行なわれているとは、さすがの高知の皆さんにも想像のつきにくいことではないだろうか。

四季の移りや天気の変化を肌で感じつつ、生活、仕事ができる喜びを感じながら、今日も川へと向かう。

## 新シリーズ♥♥♥ 管理部長のこだわり ヘルシー美食 ⑧

昔の子どもの好きなものと言えば、巨人、大鵬、玉子焼と言われていた。



川添 昇

最近は玉子焼に特別な思いを持つ子どもは居ないだろう。玉子焼をご飯の上に乗せたお弁当をよく祖母が作ってくれた。飼っていたニワトリの生んだもので当時は貴重だった。いつの日か2個の卵の目玉焼を食べたいと思ったものだった。

## ダシ巻タマゴ あさつき入り

### 〈作る〉

タマゴ3個、だし汁3~4割くらいと味醂少々を溶いてあさつき（小ネギ）を刻み入れる。テフロン加工の玉子焼器で、油を引きながら回し焼く。

### 〈食べる〉

黄色に、あさつきの緑が鮮やかに散って美しいと自画自賛。箸を入れると透明なダシが滲み出る。

画 臨床栄養部 科長 吉田 妃佐



ホックリと口の中に入れて、昆布やカツオ節の上品な味と柔らかいタマゴの食感に思わず顔が綻んでしまう。間髪を入れずギリギリに冷やした土佐の酒を放り込むと、初夏の長い夕暮れがスタートする！という塩梅である。ゆでタマゴの半熟加減の追究やら、ダシ巻タマゴのダシの量やら、うす味、濃い味、挙げ句は中に入れるネギやちりめんじゃこや貝の具合など、ベースが卵だけに素人の探究心を満足させるのにはぴったりの食材である。



### 看護部 キラリと光る看護

Part 2

## 患者さんのいちばん近くに 居られる♪♪♪



近森病院第二分院 看護部長

松永 智香

患者さんのケアをしている看護師の表情が、とても私を嬉しくさせる。患者さんも看護師もニコニコしていて、あたたかくて、やわらかな空間。みているこちらまで、微笑んでしまう瞬間。「好きな仕事をしているんだな」、「看護が好きなんだな」って思う。

今年も、46名の看護師が新しい仲間になった。多くの看護師たちは、中学、高校時代に、「人のお世話がしたい」、「人が好きだから」と看護の道を志し、そして今も歩み続けている。私たちは、患者さんやご家族と一緒に考えたり、悩んだり、喜んだりしながら成長している。

医療も社会も変化し続けているが、看護部を職業として選ぶ人たち、選んだ人たちの思いは決して変わっていない。

患者さんやご家族のいちばん近くに居られる存在であることがとても嬉しい。少しだけ昔(?)、戴帽式で暗唱

した「ナイチンゲール誓詞」は、私にとって今でも、これからも看護の原点の一つである。

#### ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん。

わが生涯を清く過ごし、わが任務を忠実に尽くさんことを

われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめるべし

われはわが力の限り、わが任務の標準を高くせんことをつとむべし

わが任務にあたりて、取り扱える人々の私事のすべて、わが知りえたる一家の内事のすべて、われは人にもらさざるべし

われは心より医師をたすけ、わが手に託された人々の幸のために身を捧げん

気まぐれシリーズ

## 僕の趣味 ボンボン時計

管理部 総務課長 田村 裕彦

昨年あたりから急に欲しくなって集め始めたのが、ゼンマイで動く柱時計です。もともとレトロなものは何でも好きで、昭和30年代の、今は無きプリンス自動車の珪瑯看板や昭和40年製の黒電話などを持っています。車は昭和44年式で「高5」というシングルナンバーが付いています。

さて、時計はというと、幼い頃に田舎で聞いたボンという響きに何か癒される(夜は怖かった)といった思いもあり、主にネットオークションで入手していますが、調べているとかなり奥が深いようです。

僕が所有しているのは主に昭和中期から後期にかけてのもので、愛知時計電機製が2台、明治時計1台、精工舎1台、尾張時計1台、高野精密1台といったところで、いわゆるマニアの収集対象となるような価値の高いものではありません。

精工舎(現在のセイコー)以外は愛知県で生産されたもので、当事の機械工業の地域性も何となく分かります。機械モノはやはり動いて初めてその機能美があると思います。全て動く状態ではありませんが、さすがに全部時計打ちがボンボン鳴ると昔の住宅事情と違い近所迷惑で、真っ先に家族から寝られないとクレームがありました。

現状は2台ずつ交代で駆動させている状態です(笑)。考えてみると人力のみで動く非常にエコな時計だと思いますが、家庭では妙に肩身が狭い思いがしています。▼



精工舎 昭和30年代  
高野精密工業 昭和20年代後半  
明治時計 昭和40年代  
愛知時計 昭和40年代→昭和42年  
↑尾張時計 昭和30年代前半

撮影：田村早苗

## 薬用酒アラカルト③② にんにく酒

文と画 薬剤部主任

嶋崎 ユリカ



効果も強力、臭いも強力、まさに元気のもと! にんにく酒をご紹介します。今回はにんにくの芽を使用したもので、またまた理事長自ら漬け込んでくださいました。

<材料>(密閉容器 1L分)  
にんにくの芽…………… 300g  
氷砂糖…………… 120g(お好みで)  
ホワイトリカー…………… 700ml  
<作り方>

①にんにくの芽は水で丁寧に洗い、よく水気をふき取る。②容器ににんにくの芽と氷砂糖を入れ、ホワイトリカーを注ぐ。③1ヵ月ほどで飲めるようになるが、熟成させた方がまろやかになる。

にんにく酒には強壮作用、疲労回復、冷え性、高血圧、動脈硬化などに効果があるといわれます。

漬け込んでから約8ヵ月後、恒

例のひろっぱ編集委員による試飲会を行いました。中華街を想わせるような香りに少々ためらいながら、まず一口、「意外においしい!」。「飲んだ後に口の中に広がる香りが鼻に抜ける」、「にんにくの甘味が出ている」、「疲れた体に染みる」、「元気が出そう」などの感想をいただきました。

試飲会では理事長宅の室戸の大にんにくの実を漬けた12年もののにんにく酒と飲み比べを行いました。12年ものは黄金色で深くコクがあり、にんにくの芽を漬けた今回のお酒は比較的あっさりして飲みやすい印象でした。

ストレートやロックでちびちびと。炭酸で割ると飲みやすくなります。お料理にも使えそうですね。にんにくパワーで、猛暑もよさこいの練習も乗り切りましょう。

## 人物ルポ 251 近森病院 内科 後期研修医 北岡 真由子 さん

「痛みは取れましたか」と日曜日の朝、病棟で



### 満を持して帰って来た!

浜重直久副院長は、あまり目立たないが妊娠7ヵ月になる北岡真由子医師の出産を「嬉しくて仕方ない!」と、上機嫌で待っている。初期研修医として2年間を医療資源に課題を残す郡部で敢えて経験し、浜重副院長曰く「満を持してここへ帰ってきた」、その彼女の現状が「嬉しくて仕方ない!」のである。ただし、「我々部長クラスには課題もある」そうで、「仕事と家庭を両立させたい女医さんたちが、どういう形ならそんなに無理しなくても仕事を続けられるのか、工夫が要る」のが現状だ。浜重副院長は続けて、「一見ひ弱な感じを受けたが、けっこう芯は強いしガンバリ屋だし、ガッツもある。これだけ頑張ってるんだったら、それでもご主人とうまくやっているんだなあ、不思議な気さえするねえ」と。浜重副院長の高い評価を得ているご本人の毎日は、といえば…。

### 言い出したら聞かん頑固者

まず、「周りの皆さんのサポートが温かくて有難くて…」と、肉体的なきつさは精神面のストレスの少なさでカバーできている模様。「夫にも親にも言い出したら聞かん頑固者と言われる」という一徹さが、精神面の強さに繋がっているようでもある。そもそも医師を志したのは小学生のとき。苛酷な情況に負けず医療に生涯を捧げたシュバイツァーやナイチンゲールの物語に憧れ、憧れは思い続けると夢になり、やがてブレのない人生の目標へと変わっていった。

一方で、開いた指が一オクターブに届かないくらい幼い頃からピアノがそばにあり、医療への夢とピアノが気がつけば「生涯の友」になっていた。小学二年のときのピアノの腕前はコンクールで四国一位、小学五年では全国ベスト20にも入ったが、将来の職業を考えれば、ピアニストを職業に医者兼ねるのは

# 基礎を固めて、 信じる道をコツコツと

無理。と、こんな判断を小学校の高学年でしたというのだから、やはり凡人とは出来が違うとしか思えない。聴くのはショパン、弾くのはモーツァルトが好きで、北海道演奏旅行に高知パレスホテルの吉村泰輔会長と一緒したこともあるという腕前は相変わらず衰えていない。現在のなによりの胎教にもなっている。

### コツコツ頑張ることだけは……

土佐中高時代の同級生だった夫と結婚したのは研修医の2年目。「医療は、どのような状況にあっても機会均等であるべき」という自分の願いの実現へ向けて、できることからやりたいと郡部の経験を積んでいる時期だった。基礎をしっかりと固めたいという覚悟は、私生活でも「結婚」を決断させたが、薬学部で学んでいた彼とは別居生活だった。

無事に2年間の研修を終えて、近森病院に職を得て同居が始まったが、「新婚のはずの妻は夜も全然普通の時間には帰って来ない…」という生活は、新米研修医には、さぞきつかったろう。だが、「コツコツ頑張ることだけは昔から得意でした」と、ニコリ。常に控えめで、相手をたてることや周りに気を遣うばかりで、ちょっと痛々しい感じさえ漂わせる北岡先生が初めてきっぱり言ったのが「コツコツ頑張れる」自分の特性。

また嬉しいことに、このたびの妊娠を



▲目標は生涯ずっと今の仕事を続けること

きっかけに旦那さんとの時間帯が合いだし、夫の育った温かい「家庭的な家庭」に少しずつ新婚の自分たちが近づいていることも実感できているようだ。

上司とも体調とも相談しつつ産休に入り、「厳しさは覚悟のうえ託児もフル活用して早期復帰を目指したい」と、すでに家族の増えた生活を見据えている。

## 図書室便り

(2009年5月受入分)

- ・足の創傷をいかに治すかー糖尿病フットケア limb Salvage へのチーム医療/市岡滋(他編著)
- ・第17回 全国原発性肝癌追跡調査報告(2002-2003)/日本肝臓研究会(編集)
- ・精神科臨床リユミエール9 精神科診療における説明とその根拠/林直樹(責任編集)
- ・データで見るがん医療の今 DPC環境下でさらに役立つ実証分析、日米の事情を通して/グローバルヘルス研究所(編集)
- ・DPC 請求 NAVI2009 DPC コーディング & 請求の完全攻略マニュアル/須貝和則《寄贈本》
- ・透析療法ネクストVII腎性貧血を再考する/秋葉隆(他編集)
- ・人間 村崎凡人/百二十周年記念事業編集委員会(編集)
- ・近森会グループ2008年度新人看護師ケースレポート集録集/看護部教育委員会(編集)
- ・2008年度 看護部成果報告会集録集/近森看護部教育委員会(編集)
- ・女性医師の勤務環境の現況に関する調査報告書/日本医師会男女共同参画委員会(編集)
- ・オランダ医療関連データ集【2007年版】/オランダ医療保障制度に関する研究会(編集)
- ・アメリカ医療関連データ集【2008年版】/アメリカ医療関連データ集製作委員会(編集)
- ・ドイツ医療関連データ集【2008年版】/ドイツ医療保障制度に関する研究会(編集)
- ・フランス医療関連データ集【2008年版】/フランス医療保障制度に関する研究会(編集)
- ・日本内科学会雑誌 93(5-12),94(1-12,臨増),95(8-12),96(2)<2004-2007>《別冊・増刊号》
- ・別冊医学のあゆみ 一地域医療崩壊と医療安全をめぐる 医療版リスクマネジメント論争/小島英明(監修)
- ・別冊医学のあゆみ 大腸癌治療 UPDATE/島清彦(編集)
- ・月刊 Medical Technology 別冊 血小板/顆粒球 抗原・抗体検査標準マニュアル/高橋孝喜(他監修)
- ・泌尿器ケア 2009年夏季増刊 イラストと写真でよくわかる 術後ケアに生かす泌尿器手術/ノート/荒井陽一(監修)
- ・呼吸器ケア 2009年夏季増刊 ロールプレイで学ぶ 呼吸ケア・呼吸管理のキーポイント/石原英樹(監修)
- 《DVD・ビデオ》
- ・VIDEO JOURNAL of Japan Neurosurgery Vol.16 No.4/日本脳神経外科学会(監修)



**よろず相談所のような町のお医者さんをめざします。**

6月1日に開院したばかりですが、子どもからお年寄りまで、風邪や喘息、頭痛、腹痛などのポピュラーな病気から、脳卒中後遺症や膝痛、腰痛のリハビリに至るまで、様々な疾患に必要な医療を提供いたします。また、リハビリはPT、OT、さらに言語聴覚士（ST）もあり、外来リハビリに加えて通所リハビリ（デイケア）は3～4時間コースで、しっかり訓練し、かつ本格的な活動を行なっています。また往診も、訪問リハビリも行なっています。一般診療は夜8時までやっています！！

**診療科目**

- リハビリテーション科
- 内科（プライマリケア）
- 往診・訪問診療
- 通所リハビリ（デイケア）・訪問リハビリ
- ※プライマリケアは何でも診る科

診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土
8:45～12:30		●	●	●	●	●	●
13:30～17:30		△	●	●	△	●	△
18:00～20:00		●	●	休	●	●	△



◀ 院長・今井稔也  
(前 近森リハ病院 院長)

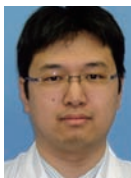
夜8時までやっています

3階には、  
言語療法室



**ニューフェイス** ①所属②出身地③最終出身校④家族や趣味のこと、自己アピールなど

2009年 5月の診療数	近森会グループ		企画情報室
	外来患者数	16,451 人	
	新入院患者数	730 人	
	退院患者数	718 人	
	近森病院		
	平均在院日数	16.52 日	
	地域医療支援病院紹介率	88.84 %	
	救急車搬入件数	451 件	
	うち入院件数	219 件	
	手術件数	338 件	
うち手術室実施	248 件		
うち全身麻酔件数	139 件		



くずめ だいすけ①神経内科  
医師②南国市③高知医科大学  
(現：高知大学医学部) ④約 10  
年ぶりに近森病院で神経内科  
医師として勤務することになり  
ました。ここ2年は埼玉で働い  
ていましたが、自分が得た経験  
を医療等に少しずつ還元したいと思います。

葛目 大輔

**編集室通信**

▼今回の公開講座のあと、愛する奥様が癌と診断されて、二つの選択肢を前に医師に答えられないで苦しんでおられたご老人が「講演を聴いて心が決まりました」と涙を浮かべて講師に話しに来られていました……どうか良い予後が得られますように。多勢の前で質問することや感想をのべることはむづかしいですね。『ひろっぱ』へのご意見もありましたらお手紙やメールでどうぞ。(歌)